



2016. 7. 17 いわき市

第 33 号



Wall
Newspaper

今月の発行責任者 発行日 平成 28 年 9 月 1 日
二重作 龍一



【社員の皆様へ】
大変暑かった夏が終わり
秋を迎えようとしています。
季節の変わり目ですので
体調管理には気を付けて下さい。

☆ 新 入 社 員 紹 介 ☆

6月から新たに2名の社員が加わりました。補償部に配属になり、3カ月を迎えての感想を聞いてみました。

業務に関して未経験で不安がありましたが、上司の方々がみんな明るく優しい方ばかりで、楽しく覚える事が出来てとても充実しています。今後ともよろしくお願い致します。



田谷 瞳

3ヶ月あっという間でしたが少しずつ仕事にも慣れてきました。これからも頑張ります！！



竹江 春香

◇ 新 入 社 員 歓 迎 会 ・ 研 修 旅 行 ◇

7月16・17日の2日間にわたって新入社員歓迎会・研修旅行が行われました。その2日間の様子を少し覗いてみたいと思います…！

16日（陶芸体験→有賀醸造→歓迎会）



← 1日目の陶芸体験！先生に教わりながらお皿やカップなどそれぞれ考えて作りました。中でも田谷さんの作品は先生も驚いていたサイの植木鉢。完成品を見るのが楽しみです。

有賀醸造ではお酒の歴史や仕組みについて教えていただきました。試飲もさせていただきます。好みのお酒をゲット！

そしてホテルに着き一息ついたら歓迎会開始！専務のあいさつから始まり、最初の20分は席につきお食事を楽しみましょうとのこと！その後は田谷さんと竹江さんからカラオケリレーが始まり、デュエットしたり踊ったりと、とても盛り上がりました！



17日（桃狩り→いわき市にて研修）

17日は桃狩りの後、研修のためいわき市に向かいました。

この研修は、震災復興支援・防災学習プログラムという、被災地の今・震災体験や教訓を聞き、防災・減災について考える研修でした。語り部・阿部さんからのたくさんの貴重なお話を聞きながら、いわき市地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館の展示物をみたり被災地の現場を見学したりしました。

震災から5年が経ちますが、まだ5年、もう5年とそれぞれ感じたことがあると思います。現地に行くだけで今まで思っていたことと違ったり、被災地の現状を知れたりすることができたのではないのでしょうか。

そして研修後は各自レポートを作成し提出しました。



【原稿・アイデア募集】

皆様の多彩なご意見を募集いたします。

編集委員 本間 千尋